

業界屈指の有力企業が Adobe AIR で開発した 最新アプリケーションを Adobe MAX 2007 で紹介

ビジネスサービス、ファイナンス、メディア、
小売、旅行業界のトップ企業が Adobe AIR を支持

【2007年10月2日】

米国イリノイ州シカゴ発（2007年10月1日）Adobe Systems Incorporated（NASDAQ：ADBE）（本社：米国カリフォルニア州サンノゼ、以下アドビシステムズ社）は本日、Adobe MAX 2007にて、さまざまな業界の有力企業が、Adobe® AIR™で開発したアプリケーションを紹介すると発表しました。異なるOSのアプリケーションランタイムであるAdobe AIRによって、デベロッパーは各種のWeb開発技術を使用し、リッチインターネットアプリケーション（RIA）の適用範囲をデスクトップへと拡大することができます。MAX 2007では、AOL、NASDAQ、QVC、SAPなどの企業が、Adobe AIRで開発された最新のアプリケーションを紹介します。これらのアプリケーションを通して、ユーザと情報との関わりを拡大する新たな手法を提供し、顧客との継続的、かつ効果的な関係が実現します。

アドビシステムズ社のプラットフォーム事業部担当のシニアバイスプレジデントであるジョンブレナン（John Brennan）は、「さまざまな業界とお客様の間で、Adobe AIRの勢いが拡大している状況を非常に嬉しく思います。Adobe AIRで開発されたアプリケーションは、Webの柔軟性とデスクトップの機能性を融合させるものであり、これによって企業はAdobe AIRでさまざまなアプリケーションを開発し、顧客やパートナー、従業員との関わり方を向上させることが可能です」と述べています。

Adobe AIRで開発された最新のアプリケーションは、Anthropologie、AOL、Business Objects、eBay、NASDAQ、Nickelodeon's Nick.com、PayPal、Philips Lighting、QVC、salesforce.com、SAP、Yahoo!などの企業により、Adobe MAX 2007で紹介される予定です。これらのアプリケーションは、充実したeコマースや小売業向け機能、ユーザの興味を惹きつける音声や動画機能、強力なエンタープライズ機能、革新的なゲームなど、Adobe AIRがサポートする広範な機能が実証されています。

AOLは、Adobe AIRで開発された最新のTop 100 Music VideosアプリケーションをAdobe MAX 2007で初めて披露します。このデスクトップアプリケーションによって、ユーザはAOL MusicのTop 100 Music Videosの視聴、さまざまなアーティストの検索や、関連アーティストのコンテンツを閲覧することが可能です。また、このアプリケーションは、ローカルのリソースを活用することで、統合したブックマークやパーソナル化、共有などの各種機能も実現しています。

AOLのキーエクスペリエンス担当ディレクターであるサンサックス（Sun Sachs）氏は、「当社では、AOLの製品とコンテンツが実現する最高に魅力的な体験を、インターネットユーザの皆様にお届けするために取り組みを続けています。Adobe AIRを活用した当社の最新デスクトップ音楽アプリケーションを使用することで、当社はシームレスで直感的、かつ柔軟性の高い最先端のビデオ体験を提供し、音楽ファンの皆様との結びつきを強めることができます」と述べています。

Adobe AIR によって開発されたアプリケーションのうち、QVC が披露するアプリケーションは、同社のオンラインショッピング体験を顧客のデスクトップにまで拡大する Adobe Scene7® OnDemand です。Adobe AIR で開発された Adobe Scene7 OnDemand アプリケーションを通じ、ビデオやライブでのやり取りを含む QVC の番組を顧客に直接オンライン配信することで、顧客は年間を通して時間を問わずに商品を購入し、ホストとのやり取りを行なってショッピング番組を視聴することができます。

QVC.com のシニアバイスプレジデントであるボブ マイヤー (Bob Myers) 氏は、「Adobe AIR によって開発された最新の Adobe Scene7 OnDemand を使用することで、視聴者の皆様には、インタラクティブな TV 番組を、Web を経由して配信できるようになります。当社は今後、ブランドイメージに合わせた一貫性の高い体験を、オフラインとオンラインの両方でデスクトップに配信することで、インターネットユーザとのさらなる関わりを持てるようになります。Adobe AIR で開発された Adobe Scene7 OnDemand は、かつてない水準の利便性を提供することで、お客様の期待に応える高品質かつインタラクティブなショッピング体験を実現することができます」と述べています。

SAP は、Adobe AIR 上で展開予定の SAP アプリケーションとして、SAP® xApp™ Spend Analytics (SAP xSA) パッケージの機能検証 (POC) 版のデモンストレーションを行います。この最新の SAP xSA は、小売業界向けに高いユーザビリティを持つ Web 2.0 スタイルの分析アプリケーションであり、これによって企業は、自社の支出動向を測定、分析することが可能になります。ビジネスユーザのデスクトップで実行されるこのアプリケーションによって、ビジネスインテリジェンスに関する特定のクエリーを設定することなく、レポートのカスタム表示機能と、データのドリルダウン機能を実現できます。アプリケーションのユーザインタフェイスは、Adobe Flex™ で開発中であり、現在は、初期バージョンのプライベートベータ版が提供されています。

SAP Labs のグローバルエコシステム & パートナーグループで、ビジネス開発 & 戦略顧客担当のバイスプレジデントであるローマン ブカリー (Roman Bukary) 氏は、「Adobe AIR は、ユーザ体験を次世代へと進化させるものです。Adobe AIR は、ブラウザや、肥大化したアプリケーションのいずれにも縛られることなく、双方の長所を兼ね備えています。SAP のビジネスユーザは、時間や場所、ネットワークの接続状態を問わず、AIR によって展開されたアプリケーションを活用することができ、これは SAP xSA の POC 版を展開することで実証されています」と述べています。

さらに本日、eBay は、eBay Desktop のパブリックベータ版 (旧プロジェクト名: San Dimas) の提供を開始しました。eBay Desktop は、ユーザの興味を惹きつける Adobe AIR アプリケーションであり、eBay ユーザとのさらなる関わりを実現します。詳細については、<http://desktop.ebay.com/> をご覧ください。

Adobe AIR によって開発された各種アプリケーションについての詳細は、<http://www.adobe.com/go/airshowcase> をご覧ください。

アドビ システムズ社について

アドビ システムズ社は、時間や場所、利用するメディアや機器を問わず、あらゆるユーザーのアイデアや情報との関わり方に変革をもたらしています。アドビ システムズ 株式会社はその日本法人です。同社に関する詳細な情報は、Web サイト <http://www.adobe.com/jp> に掲載されています。